

平成 27 年度 環境技術実証事業 自然地域トイレし尿処理技術分野

第 1 回技術実証検討会 [ 議事要旨 ]

日時	平成 27 年 7 月 1 日(水) 13:30~16:30
場所	港区生涯学習センター ばるーん 303 号室
出席者	<p>検討員</p> <p>伊与 亨 北里大学医療衛生学部 講師</p> <p>河村 清史 元 埼玉大学大学院理工学研究科 教授</p> <p>桜井 敏郎 (公社)神奈川県生活水保全協会 理事</p> <p>穂苅 康治 槍ヶ岳観光(株) 代表取締役</p> <p>環境省</p> <p>高木 治夫 環境省大臣官房参事官 自然環境局自然環境整備・温泉担当</p> <p>野村 環 自然環境局 自然環境整備担当参事官室 参事官補佐</p> <p>泉 光博 自然環境局 国立公園課 課長補佐</p> <p>栗林 重和 自然環境局 自然環境整備担当参事官室 施設専門官</p> <p>実証運営機関 (株式会社エックス都市研究所)</p> <p>永井 大介 サステイナビリティ・デザイン事業本部 新事業創出チーム 研究員</p> <p>事務局</p> <p>特定非営利活動法人 山の ECHO (上幸雄、加藤篤、平澤恵介)</p>
欠席者	<p>木村 茂雄 神奈川工科大学機械工学科 教授</p> <p>平野 潤 静岡県暮らし・環境部環境局 自然保護課 課長</p>
議事	<p>1.開会</p> <p>挨拶 高木 治夫(環境省大臣官房参事官 自然環境局自然環境整備・温泉担当)</p> <p>2.報告</p> <p>今年度の環境技術実証事業の実施について(実証運営機関)</p> <p>3.議事</p> <p>(1)平成 27 年度 技術実証検討会の設置、および座長の選出について</p> <p>(2)平成 27 年度 実証対象候補となる技術の選定について(非公開)</p>
配布資料	<p>資料 1 - 1 環境技術実証事業の実施体制</p> <p>資料 1 - 2 環境技術実証事業の流れ</p> <p>資料 2 技術実証検討会の設置等について(案)</p> <p>資料 3 対象技術の審査の要件 &lt;非公開&gt;</p> <p>資料 4 - 1 実証申請書一式(株式会社ハイテックス) &lt;非公開&gt;</p> <p>資料 4 - 2 実証申請書一式(大成工業株式会社) &lt;非公開&gt;</p>
公開/非公開	議事は公開で行われた(議事 3 の(2)は非公開)

## **[議事要旨]**

### **座長の選出、その他**

- 河村検討員を座長とする事務局案が承認された。
- 検討員の構成について、地方自治体職員についてはおおむね 2 年毎に更新しており、今年度は静岡県へ依頼した。

### **報告**

#### **<平成 27 年度の環境技術実証事業の実施体制について>**

- 実証運営機関の永井氏より、今年度の実施体制について基本的には昨年度と同等のスキームで行っていく趣旨の説明があった。
- 平成 28 年度に向けては、ISO-ETV 対応 に向けた国内対応、 結果報告書の検討、 環境技術の普及促進の貢献度を強化しているとの説明があった。

### **議事**

#### **<平成 27 年度 実証対象候補となる技術の選定について（非公開）>**

- 平成 27 年度の応募技術は 2 社であった。
- 本検討会で申請者と技術内容について協議し、最終的に実証技術を決定する。
- 2 技術とも本検討会の内容を踏まえ、修正案を再度検討員で確認する運びとなった。

### **今後の日程について**

- 平成 27 年 8 月 6 日（木）午後 1 時 30 分より、第 2 回検討会を開催することとなった。

以上